

弊社製 非透過性納体袋(ITU型)をご利用のお客様、ご検討のお客様へ

弊社製非透過性納体袋(ITU型)はポリエチレン製です。

漏れについては、ジッパー構造ですので、漏れることはありません。

なお、ファスナー構造もとより、ジッパー(チャック)構造でスライダーが付いている製品は必ず漏れます。ご面倒かと思いますが、ファスナー構造やスライダー(チャック)付きジッパー構造のもので、手間を省くということはなされない方が、漏洩の確認をする上でも必要ですので、弊社の安全なものをご利用ください。下記試験を通過されれば多層構造は必要ありません。

人工血液バリア性試験：ASTM F1670、JIS T 8060 (ISO 16603)、ウイルスバリア性試験：ASTM F1671、JIS T 8061 (ISO 16604) に合格済み。

大きさについてですが、他社製品よりやや細めに作られています。

その理由は、死後にCT撮影をする際に撮影用ベッドに載せた時に、非透過性納体袋が撮影のスライド時に引っかかり破れる恐れがあるために、その破れのリスクを無くするために細く製作しています。

弊社が長年、死体管理や感染症管理において培ってきた技術によるものです。

非透過性納体袋が細いことで、ジッパー(チャック)部分が開いてしまう心配が現場の方は感じると思います。その危険性は全くないとは限りません。ジッパー(チャック)が三重であっても本当の意味で効果はありません。ですが、梱包用で使われているOPPテープを使い目張りすることで、透明性を有して密着及び密閉を保つ事が出来る事や、不意に開いてしまう危険性を完全に抑える事ができます。

ファスナー構造であっても、OPPテープでしっかりと目張りをする事で漏れることはありません。

OPPテープは事務用品店やホームセンターで売られていますので、安価にいつでも大量に販売されています。

品質にバラツキは殆どありませんので、安心してご利用いただけます。

テープカッターをお使いの際は、弊社製非透過性納体袋(ITU型)に傷をつけないようご注意ください。

ビニール袋は漏れないが、ポリエチレン製袋は漏れると謳っている業者がありますが、ビニール袋と言っても幅広く、ポリエチレン製もビニール袋です。

ネガティブキャンペーン※には惑わされず正確な情報でご対応をお願いいたします。

利用法のご相談は24時間体制で受けています。他の業者が製造販売したのものについては、相談は受けません。

医療の現場や、家族との最期の時間を確実に守る事を常に弊社は考えています。

※ネガティブキャンペーン=相手の政策上の欠点や人格上の問題点を批判して信頼を失わせる戦術。



▲OPPテープとそのカッター



▲OPPテープを弊社製非透過性納体袋に貼り付け

製造販売元

安 有限会社川尻工業
理化学技術課 官庁公共システムグループ
〒003-0835 札幌市白石区北郷5条4丁目10番13号
電話 011-875-3172
FAX 011-875-3181
詳しくはホームページで <http://www.kawajiri-kogyo.jp/>